春和8年度4月開校!

~小諸で輝く私の未来~

長野県小諸義塾高等学校。

校地⊙校舎

校地

現在の長野県小諸商業高等学校の校地を活用します。

校舎

大体育館・音楽ホール・音楽棟を新設し、普通教室棟も一部改修を行います。

設置課程・学科および開校時に募集する学級数(予定)

全日制課程

普通科 3学級

商業科 3学級

音楽科 1学級

定時制課程

商業科 1学級

新校における新しい学び



「地域を舞台に多様性を重視し グローカルな視点で未来を創造する3科融合校」

を目指します。

※グローカル(英:Glocal)とは、グローバル(Global)と、ローカル(Local)を組み合わせた造語です。 具体的には、地球規模で視野を持ちながら、地域の視点で問題を捉え、解決していこうとする考え方のことを指します。



~ NSD プロジェクトによる新しい学習空間~

- ■これまでの画一的だった学校施設から、多様な学びに応えるための学びの空間改革!
- ●生徒・職員が生き生きと活動でき、地域の方々にとっても拠点となる豊かな空間の整備!
- ●少数での学びが展開可能な FLA (フレキシブルラーニングエリア)を複数配置!
- ●全校生徒が利用しやすい教室配置、3科の生徒がお互いの活動を意識し融合しやすい環境!
- ■教室以外にも様々なスペースを配置することで、校内における多様な生徒の居場所を確保!
- ●校内の活動だけではなく、地域開放も視野に入れた大体育館や音楽ホールを新設!
- ●各種イベントや学習活動の幅が広がる、校舎とグラウンドをつなぐ開放的な半屋外空間!

~地域連携協働コンソーシアム~

- ●地域連携の拠点として、校舎内に「地域連携協働室」を設置!
- ●小諸市を中心とした、地域と連携した学びの仕組みづくり!
- ●従来の図書館機能+ICT機器を設置したメディアセンターを創設! 地域の方も利用可能に!



学 3年次 科 (実践)

- ・地域の人々と学び、地域との共創を実現する。
- ・1、2年次で学んだことを活かした実践的な探究学習。
- ・一人一人の興味関心にあった探究学習への取り組み。

- ・地域の課題を発見し、地域とのかかわりについて考える。
- ・仮説を立て、調べ、まとめて発表する力を育てる。
- ・自分の将来について考える。進路学習への取り組み。

1 年次 ^(基礎)

教科横断型学習

- ・何をどのように学ぶのか、戦略的学習力を育てる。
- ・思考を止めず、答えを導き出す力を育てる。
- ・自己肯定感の涵養 他者理解 コミュニケーション能力の向上

~融合する3科の学び~

- ●学科それぞれの特性を活かし た3科協働の新しい学び
- ●自己実現に向け多様な進路希望に応える普通科の学び

地域連携・本物を学ぶ

- ●地元企業と連携するなど実社 会に応じた商業科の学び
- ●専任講師によるレッスンや充実し た設備で学ぶ音楽科の学び

~2学期制の導入~【2学期制の授業展開例】

- ●半期での単位取得が可能
- ●他科の科目も履修可能となる多様な 教育課程の編成
- ●興味関心・進路希望に合わせた柔軟な科目選択

	前期	後期			
Α	数学 Ⅱ 4単位				
В	数学基礎 2単位	マーケティング 2 単位			

※A、Bどちらかを選択、「数学基礎」は学校設定科目

~課外活動の充実~

- ●両校の伝統を受け継ぐ部活動
- 専門科の特性を活かした専門 クラブ
- ●「やってみたい」を実現する 探究活動の深化

開校までのスケジュール

	2023年度 (R5年度)	2024年度 (R6年度)	2025年度 (R7年度)	2026年度 (R8年度)	2027年度 (R9年度)	2028年度 (R10年度)
小諸			閉校			
小諸商業			閉校			
小諸義塾 (新校)				開校 創立1年目	創立2年目	創立3年目
R5 (2023) 入試	1 年生 R5. 4月入学	2年生	3年生			
R6 (2024) 入試		1 年生 R6. 4月入学	2 年生	3年生 新校1期生卒業		
R7 (2025) 入試			1 年生 R7. 4月入学	2年生	3年生 新校2期生卒業	
R8 (2026) 入試				1 年生 R8. 4月入学	2年生	3年生 新校3期生卒業